

楽器・楽譜

「共通商品コードセンター」

商品マスタ送受信サービス仕様書

1.6 版

平成 19 年 1 月

株式会社 NTT データ



1. はじめに

本書は、楽器・楽譜に関する商品コード管理システム「共通商品コードセンター」のサービス仕様について記述したものである。

本書の記述内容については、全国楽器協会が制定する『共通商品コードセンター運用ルール』に基づくものとする。(後日制定)

目次

1. はじめに	1
2. サービス内容	2
2.1 サービス概要	2
2.2 組織一覧	2
2.3 システム概要図	3
2.4 サービス一覧	4
2.5 サービス説明	4
3. 受信利用者サービス内容	7
3.1 商品マスタ差分ファイル受信	7
3.2 初回商品マスタ配付	9
3.3 商品マスタ追加提供	11
4. 送信利用者サービス内容	12
4.1 商品マスタメンテナンスファイル送信	12
4.2 初期登録商品マスタ登録	14
4.3 反映エラーファイル受信	16
5. 環境設定	17
5.1 環境要件	17
5.2 センター接続・各種設定	18
6. 統一フォーマット	21
6.1 楽器データフォーマット	27
6.2 楽譜データフォーマット	30
6.3 エラーファイルデータフォーマット	33
7. 運用体制	35
7.1 システムサービス時間	35
7.2 運用サポート体制	35
7.3 データ取扱規約	35
7.4 TWIN'ET-IP網アクセスポイント一覧	36

2. サービス内容

2.1 サービス概要

本サービスを利用して、送信利用者は自社商品情報を共通商品コードセンター（以下「センター」とする）に送信し、商品マスタに登録することができる。

受信利用者は、送信利用者が送信した商品情報を受信することができる。（図1）

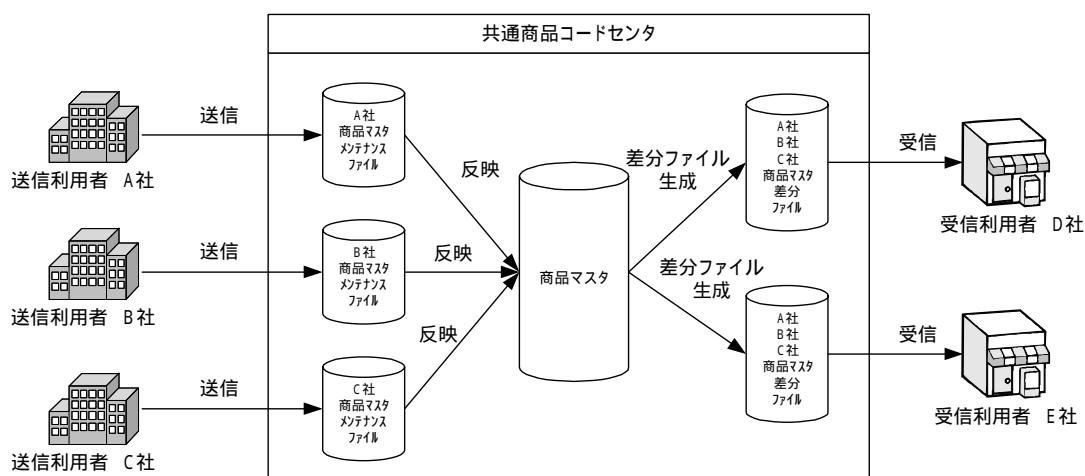


図1：サービス概要

2.2 組織一覧

本サービスの、組織一覧(表1)を以下に示す。

表1：組織一覧

組織名	説明	補足
システム利用者	受信利用者、送信利用者で構成される	1企業が、受信・送信の両方を利用することも可能である
受信利用者 (楽器店)	商品マスタ差分ファイルの受信を行う	本書では、受信利用者を一例として「楽器店」とする
送信利用者 (卸・メーカー)	商品マスタメンテナンスファイルの送信を行う	本書では、送信利用者を一例として「卸・メーカー」とする
全国楽器協会	共通商品コードセンターを運営する	サービス利用登録の受付窓口となる
センター管理者	共通商品コードセンターを管理・運用する	サービス利用のサポート窓口となる

2.3 システム概要図

本サービスの、システム概要（図2）を以下に示す。

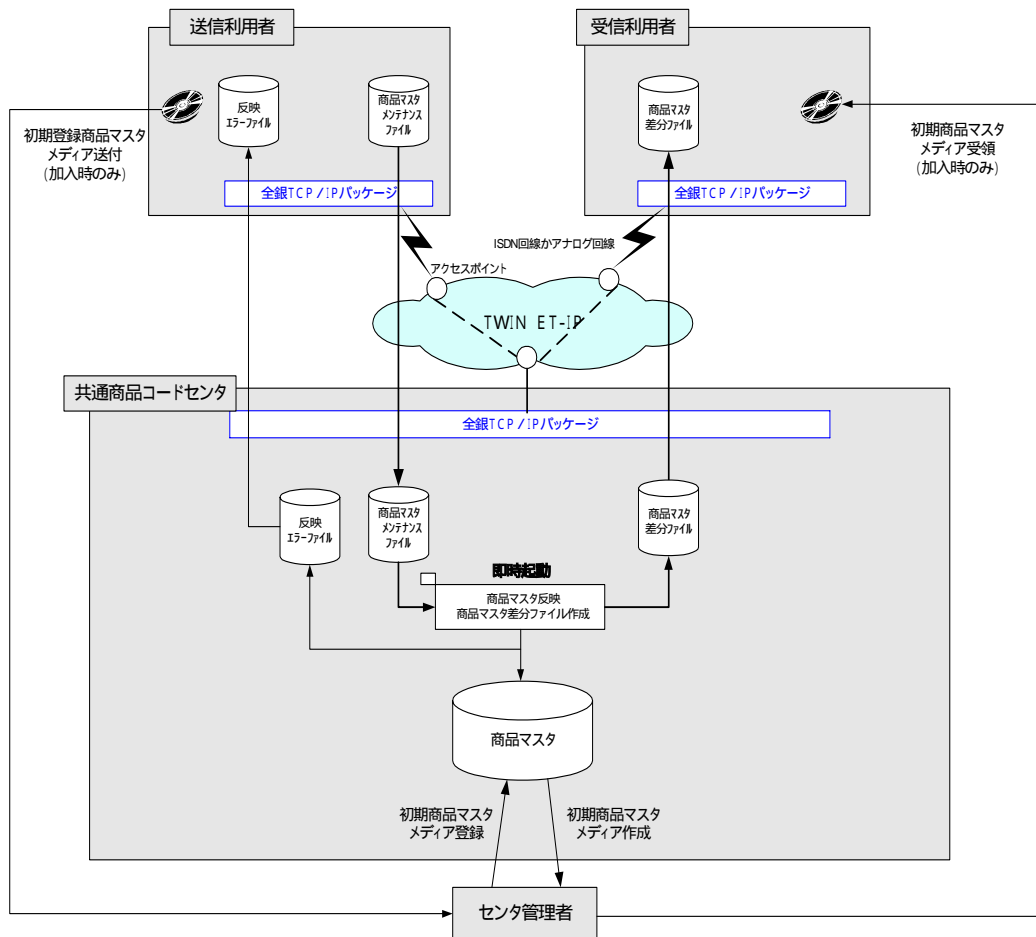


図2：システム概要図

2.4 サービス一覧

本サービスの、サービス一覧(表 2)を以下に示す。

表 2：サービス一覧

項番	サービス名	説明
1	商品マスタメンテナンスファイル送信	センターに反映する商品情報を送信する
2	商品マスタ反映・商品マスタ差分ファイル作成処理	センターに送信された商品情報を、商品マスタに反映する
3	商品マスタ差分ファイル受信	センターに反映された商品情報を受信する

2.5 サービス説明

2.5.1 商品マスタメンテナンスファイル送信

送信利用者が、センターに商品マスタメンテナンスファイルを送信すると、センターの商品マスタへ商品情報の反映を行う。(図 3)

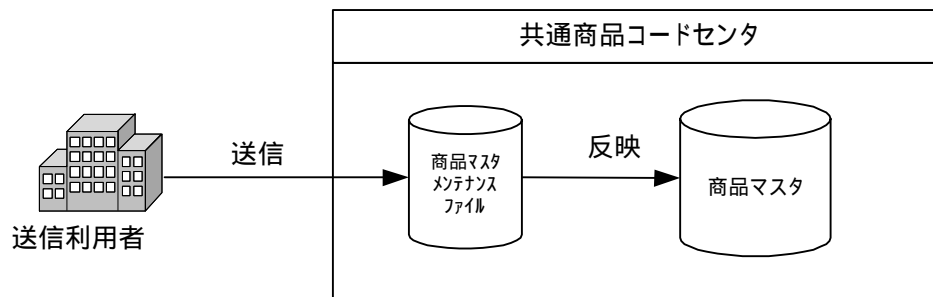


図 3：商品マスタメンテナンスファイル送信

2.5.2 商品マスタ反映・商品マスタ差分ファイル作成処理

センターに送信された商品マスタメンテナンスファイルは、即時にデータチェックが行われる。チェックの結果正常なデータは商品マスタに反映され、商品マスタ差分ファイルの生成が行われる。チェックの結果異常となったデータは商品マスタには反映されず、商品マスタ差分ファイルの生成も行われない。エラー情報は、反映エラーファイルとして作成される。(図4)

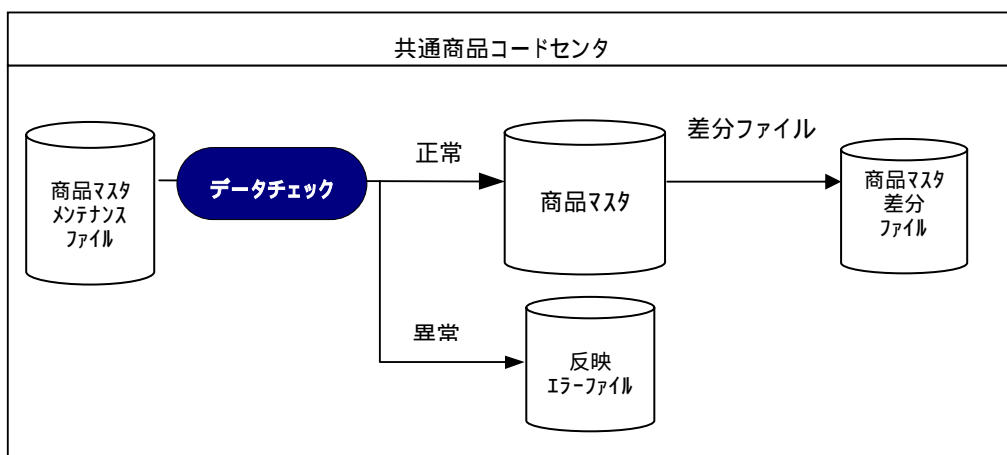


図4：商品マスタ反映・商品マスタ差分ファイル作成処理

2.5.2.1 センター内における統一フォーマット取扱

商品マスタ反映・商品マスタ差分ファイル作成処理での統一フォーマット取扱については次のとおりである。

(1) 商品マスタのユニークキー

本システム上の商品マスタでは、『統一商品コード』の値をユニークキーとして登録する。

備考

1.ユニークキーとなる商品マスタ項目の内容

- ・ 統一商品コードとは、JANコード、EANコード、または(先頭に「0(ゼロ)」をセットした)UPC-Aコードのことである

(2) 更新区分取扱ルール

以下に、商品マスタメンテナンスファイルで指定された更新区分の状況別取扱ルール(表 3)を示す。

表 3 : 更新区分取扱ルール

商品マスタメンテナンスファイルで指定された更新区分	状況	商品マスタへの反映方法	商品マスタ差分ファイルの生成方法
新規	指定された商品情報が商品マスタに 存在しない場合	商品マスタに追加	商品マスタメンテナンスファイルで指定された更新区分(新規)で生成
	指定された商品情報が商品マスタに 存在している場合	商品マスタに存在しているデータに上書き	
変更	指定された商品情報が商品マスタに 存在している場合	商品マスタに存在しているデータに上書き	商品マスタメンテナンスファイルで指定された更新区分(変更)で生成
	指定された商品情報が商品マスタに 存在しない場合	商品マスタに追加	
削除	指定された商品情報が商品マスタに 存在している場合	商品マスタから削除	商品マスタメンテナンスファイルで指定された更新区分(削除)で生成
	指定された商品情報が商品マスタに 存在しない場合	異常データとして扱い、商品マスタには反映しない	

2.5.3 商品マスタ差分ファイル受信

受信利用者は、センターで生成された商品マスタ差分ファイルを受信する。受信した商品マスタ差分ファイルは、各受信利用者が保有する商品マスタの更新に利用することができる。(図 6)

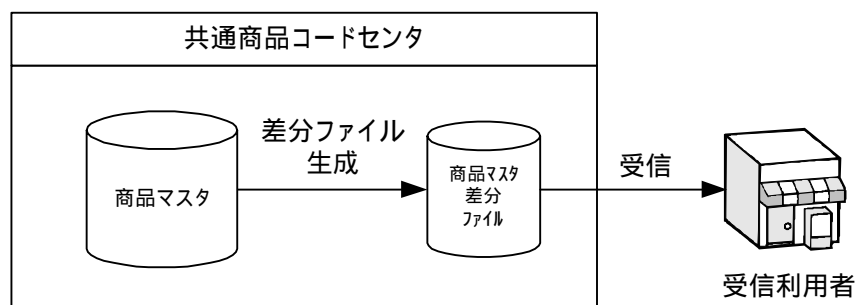


図 6 : 商品マスタ差分ファイル受信



3. 受信利用者サービス内容

3.1 商品マスタ差分ファイル受信

2.5.3 項 で示した、商品マスタ差分ファイルの受信を行うことができる。

商品マスタ差分ファイルとは、センターの商品マスタ登録内容に追加/変更/削除が生じた商品情報を、楽器・楽譜業界統一フォーマット形式で生成したファイルである。

商品マスタ差分ファイル受信に関するサービス仕様を以下に示す。

- (1) 受信件数
 - ・ 全銀 TCP/IP の仕様により、1 回で最大約 60,000 件まで受信することができる
- (2) 受信できる商品マスタ差分ファイルの内容
 - ・ 受信利用者は、サービス利用開始日以降に作成された商品マスタ差分ファイルのみを受信することが可能である(サービス利用開始日以前に作成された商品マスタを入手する際は、初回マスタ配布を利用する)
 - ・ 商品マスタ差分ファイルは、送信利用者を指定して生成することはできないため、受信利用者は、センターに登録されている全ての送信利用者の商品情報を受信する
 - ・ 商品マスタ差分ファイルは、データ区分を指定して生成することができる
データ区分は、「楽器データのみ」「楽譜データのみ」「楽器・楽譜両方のデータ」のいずれかを指定することができる
- (3) 商品マスタ差分ファイルセンタ保存期間
 - ・ 商品マスタ差分ファイルは受信利用者に受信されるまで、センターに蓄積・保存される
(長期間受信が無い差分ファイルについては例外あり。「(4)未受信状態の商品マスタ差分ファイルの削除」を参照)
 - ・ 作成後商品マスタ差分ファイルは受信利用者に受信されると、その日のシステムサービス時間終了後の夜間に、削除される
- (4) 未受信状態の商品マスタ差分ファイルの削除
 - ・ センターに長期間未受信状態の差分ファイルが大量に蓄積され、センター機能を圧迫する可能性が生じた場合、センター管理者の判断で一定期間より前に生成された商品マスタ差分ファイルが全て削除される
 - ・ 商品マスタ差分ファイルの削除は、事前にセンター管理者から利用者へ削除スケジュールや削除対象ファイルの内容に関する通知が行われた上で、実施される

【削除実施スケジュールの例】

2006 年 4 月中旬にセンター管理者が、2006 年 3 月 1 日以前に生成された商品マスタ差分ファイルを削除することを利用者へ通知の上、削除を行う



- (5) 通信中に接続切断した場合
 - ・ センターと通信中に接続が切断されるなどのエラーにより、商品マスタ差分ファイルの受信が途中までしか行えなかった場合は、もう一度最初から受信処理を行い、1 件目から受信しなおす必要がある

- (6) 受信ファイルが0件の場合
 - ・ 商品マスタ差分ファイルの受信要求を行っても対象のファイルが0件だった場合、センターは全銀TCP/IPのファイル制御電文(開始回答)の処理結果項目で「17:ファイルなし」をセットして返信する

備 考

1.受信利用者の最大受信件数と送信利用者の最大送信件数の関係

受信利用者が1回あたり60,000件以下で受信可能なように、送信利用者の一日の最大送信件数を制限している。

2.商品マスタ差分ファイルのデータ区分指定方法

商品マスタ差分ファイルのデータ区分指定は、センタの新規利用申し込み時に申請する。

3.2 初回商品マスタ配付

本サービス利用時、商品マスタに登録済みのデータが多数ある場合は、通常の商品マスタ差分ファイル受信ではなくCD-ROM等の媒体で、センター管理者から受信利用者へ初回商品マスタが配付される。(図7)

初回商品マスタとは、センターに登録済みの商品情報を、楽器・楽譜業界統一フォーマット形式で生成したファイルである。

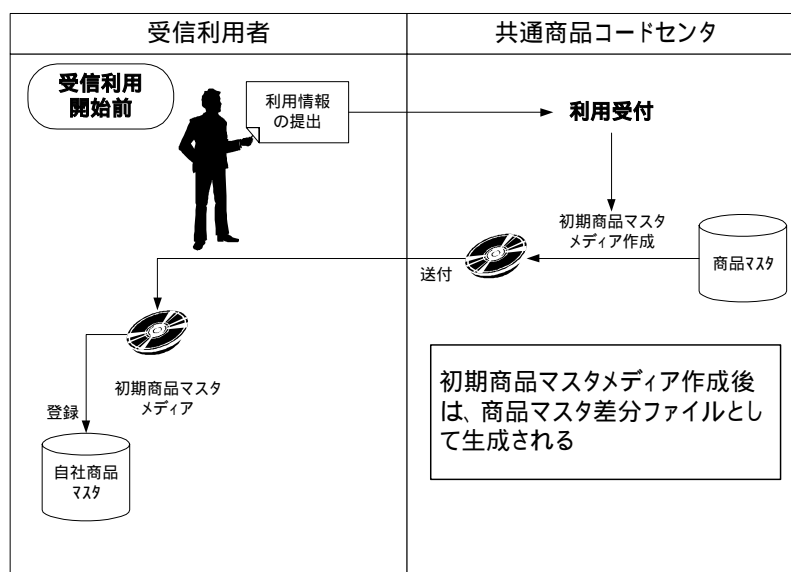


図7：受信利用者の初期商品マスタ提供

なお、CD-ROM等の媒体作成後に商品マスタに追加、変更、削除が発生した商品情報は、商品マスタ差分ファイルとして生成される。センター管理者から通知するサービス利用開始日以降に受信することができる。

備 考

1. CD-ROM 等の媒体で提供する理由

通常の商品マスタ差分ファイル受信での大量データ受信は困難であるため、受信利用者からセンター管理者へ申込を行ったうえで、CD-ROM等の媒体での提供を行う。

(初回マスタ配布料の手数料は「楽器・楽譜業界商品コードセンターシステム利用契約」参照)

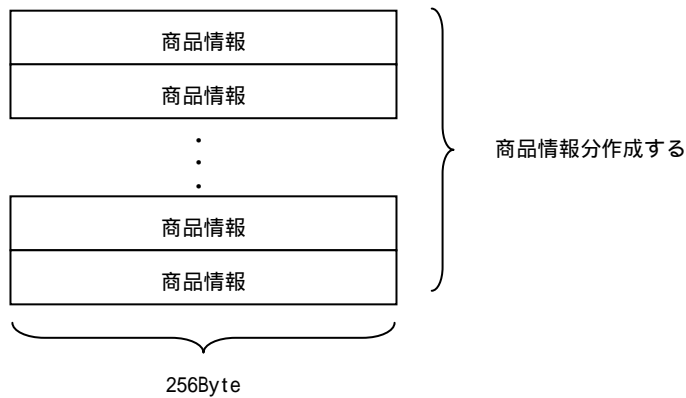
2. CD-ROM 等の媒体の再発行

初回商品マスタCD-ROM等の媒体の配付は1回のみである。

ダウンロード済みのデータを消失したなどの理由でデータ復旧を希望する場合は、別途利用者とセンター管理者で相談する必要がある。

3. CD-ROM 等の媒体のデータ構成

CD-ROM等の媒体に格納されている商品情報は、1商品情報を1行+改行コード(<CR><LF>)で構成している。そのため、1ファイルに複数の商品情報が含まれている場合、商品情報分の行数(10商品情報なら10行)で構成されている。



3.3 商品マスタ追加提供

例外として、送信利用者が大量の商品情報をメディア提出により登録した場合(4.2の(2)項 参照)に、受信利用者はその商品情報を CD-ROM 等の媒体で取得することもできる。(図 8)
 ただし、CD-ROM等の媒体での提供を希望する場合は、別途利用者とセンター管理者で相談する必要がある。

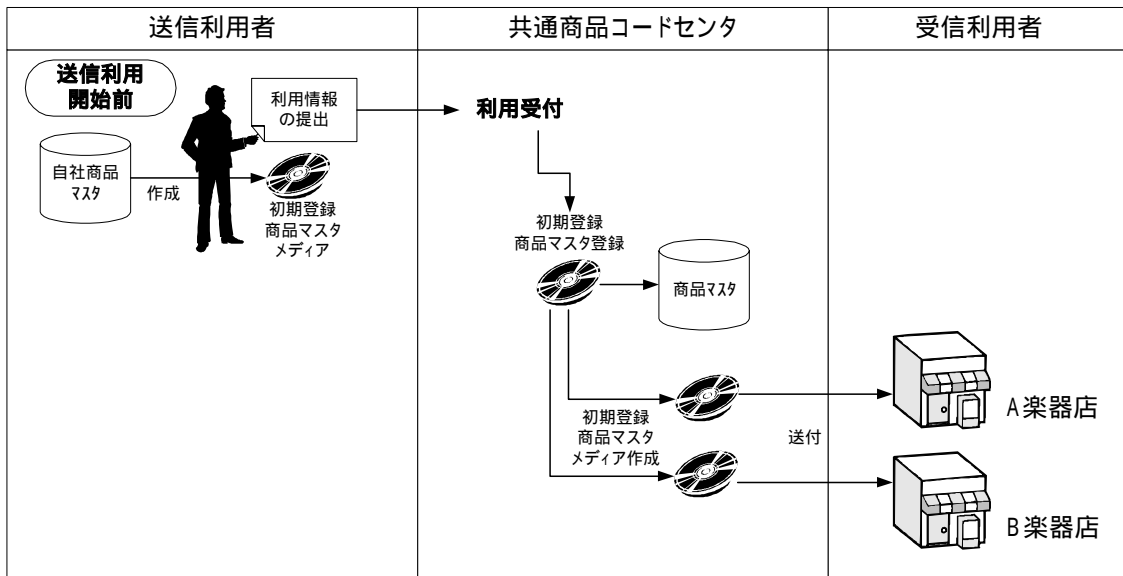


図 8：商品マスタ追加提供

備考

1. CD-ROM等の媒体の再発行

商品マスタ追加CD-ROM等の媒体の再発行は行わない。

3. CD-ROM等の媒体のデータ構成

3.2 項の備考 3 と同様である。



4. 送信利用者サービス内容

4.1 商品マスタメンテナンスファイル送信

2.5.1 項 で示した、商品マスタメンテナンスファイル送信が利用できる。

商品マスタメンテナンスファイルとは、商品の登録情報や変更・削除情報を楽器・楽譜業界統一フォーマット形式で生成したファイルである。

商品マスタメンテナンスファイル送信に関するサービス仕様を以下に示す。

(1) 送信件数

- ・ 商品マスタメンテナンスファイルは、一日に最大1,000件まで送信することができる
- ・ 商品マスタメンテナンスファイルが0件データの場合、「商品マスタ反映・商品マスタ差分ファイル作成処理(2.5.2 項 参照)」は行なわれない

(2) 商品マスタメンテナンスファイルセンタ保存期間

- ・ 商品マスタメンテナンスファイルは、送信利用者から送信された日のシステムサービス時間終了後の夜間に、削除される

(3) 通信中に接続切断した場合

- ・ センターと通信中に接続が切断されるなどのエラーにより、商品マスタメンテナンスファイルの送信が途中までしか行えなかった場合は、もう一度最初から送信処理を行い、1件目から送信しなおす必要がある

(4) 送信ファイルが0件の場合

- ・ 商品マスタメンテナンスファイルの送信を行っても対象のファイルが0件だった場合、センターは全銀 TCP/IP のファイル制御電文(開始回答)の処理結果項目で「17:ファイルなし」をセットして返信する

備考

1. 受信利用者の最大受信件数と送信利用者の最大送信件数の関係

受信利用者が1回あたり60,000件以下で受信可能なように、送信利用者の一日の最大送信件数を制限している。



(5) データチェック項目

「商品マスタ反映・商品マスタ差分ファイル作成処理(2.5.2 項 参照)」で行なわれる商品マスタメンテナンスファイルのデータチェック項目(表4)を示す。

表4のNo.1から順にチェックし、すべてのチェック結果が正常となったデータが商品マスタに反映される。

データチェックは、送信された商品マスタメンテナンスファイルのデータ1件ごとに行われる。あるチェック項目でエラーとなった場合、それ以降の項目のチェックは行われず、1件の反映エラーファイルが作成される。

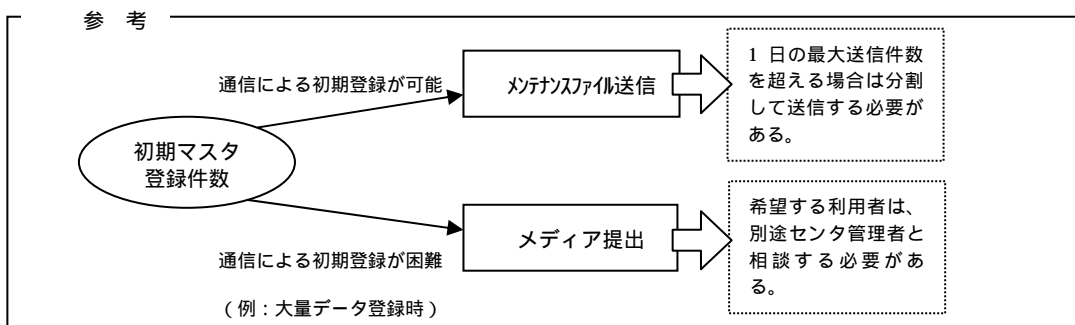
表4: データチェック項目

	チェック項目	チェック内容	対応するエラーコード (6.3.2 項参照)
1	データ区分チェック	楽器・楽譜業界統一フォーマットで指定されたデータ区分がセットされているかチェック	01
2	更新区分チェック	楽器・楽譜業界統一フォーマットで指定された更新区分がセットされているかチェック	02 もしくは 03
3	ファンクションコードチェック	楽器・楽譜業界統一フォーマットで指定されたファンクションコードがセットされているかチェック	04
4	統一商品コード桁数チェック	・ファンクションコードが「T」の場合、数字 13 桁がセットされているかチェック ・ファンクションコードが「F」の場合、数字 8 桁 + スペース 5 桁がセットされているかチェック	05
5	統一商品コード CD チェック	チェックデジットが正常値かチェック	06
6	共通取引先コード桁数チェック	数字 5 桁がセットされているかチェック	07
7	共通取引先コード整合性チェック	センタ利用申込時に申請した共通取引先コードと、送信した商品マスタメンテナンスファイルの共通取引先コードが同一かチェック	08
8	統一商品コード重複チェック	送信した統一商品コードが、共通商品コードセンターに既に登録されているかチェック 【登録されている場合】 ・No.9 のチェック項目を実施する 【登録されていない場合】 ・送信した商品マスタメンテナンスファイルを登録する	(重複していた場合は No.9 のチェック項目を実施するため、エラーコードはなし)
9	共通取引先コードチェック No.8 のチェック項目で登録されていた場合にのみ実施	送信した共通取引先コードが、共通商品コードセンターに登録済みの共通取引先コードと同一かチェック 【同一の場合】 ・送信した商品マスタメンテナンスファイルを登録する 【同一でない場合】 ・送信した商品マスタメンテナンスファイルをエラーとする	09

4.2 初期登録商品マスタ登録

送信利用者が本サービスを利用する際に、(1)の方法で初期商品マスタを登録する。
 ただし、送信利用者の都合により(2)の方法を希望する場合は、別途利用者とセンター管理者で相談する必要がある。

- (1) 通常の商品マスタメンテナンスファイル送信による登録
- (2) メディア提出による登録



(1) 商品マスタメンテナンスファイル送信

通常の商品マスタメンテナンスファイル送信で登録する。

ただし、初期の自社商品マスタ数が一日の最大送信件数を超過する場合、複数日に分割して送信する。(図9)

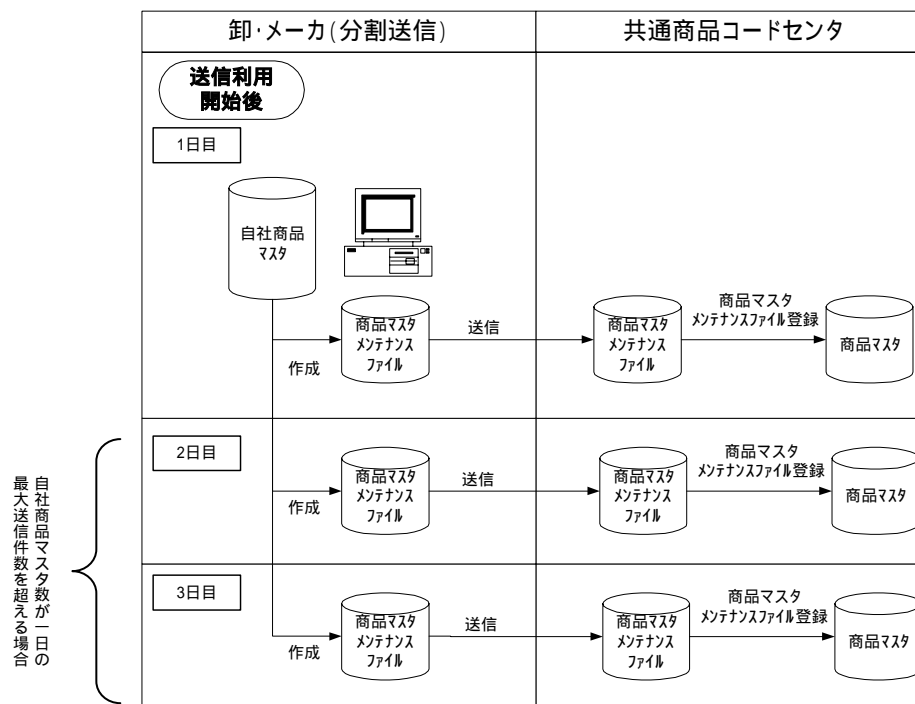


図9：初期登録商品マスタ登録（商品マスタメンテナンスファイル送信）

(2) メディア提出

初期登録商品マスタをCD-ROMでセンター管理者に提出し、センターに登録依頼を行う。

(図 10)

センター管理者に提出するCD-ROMは送信利用者側で準備し、作成する事とする。

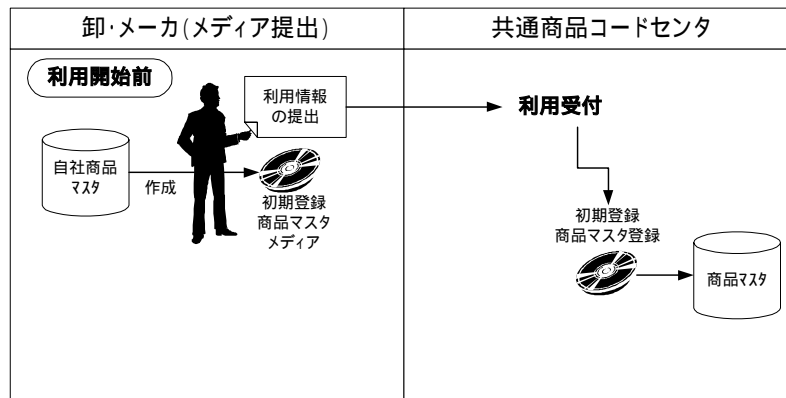
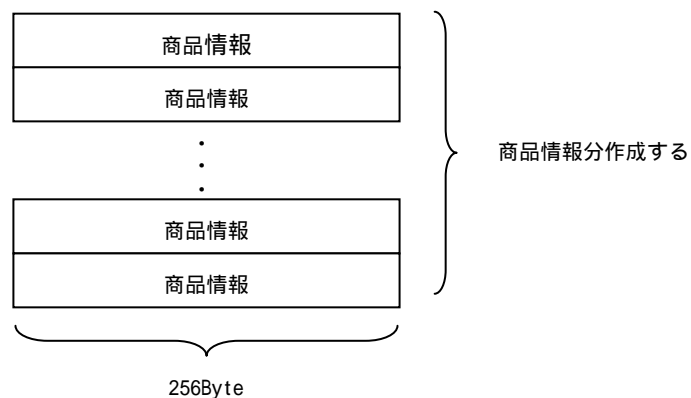


図 10：初期登録商品マスタ登録（メディア提出）

備考

1. CD-ROM のデータ構成

CD-ROMに格納する商品情報は、1商品情報を1行+改行コード(<CR><LF>)で構成する。そのため、1ファイルに複数の商品情報を含む場合、商品情報分の行数(10商品情報なら10行)で構成する。



4.3 反映エラーファイル受信

センターに送信した商品マスタメンテナンスファイルのうち、データチェックで異常となった商品情報のエラー内容を受信する。(図 11)

データチェックは、表 4(4.1 項 参照)の No.1 から順に行い、結果異常となった場合はそれ以降のチェックは行わない。異常となったチェック項目のみが反映エラーファイルに、記録される。すべてのチェック項目が正常だった場合、反映エラーファイルの生成は行なわれない。

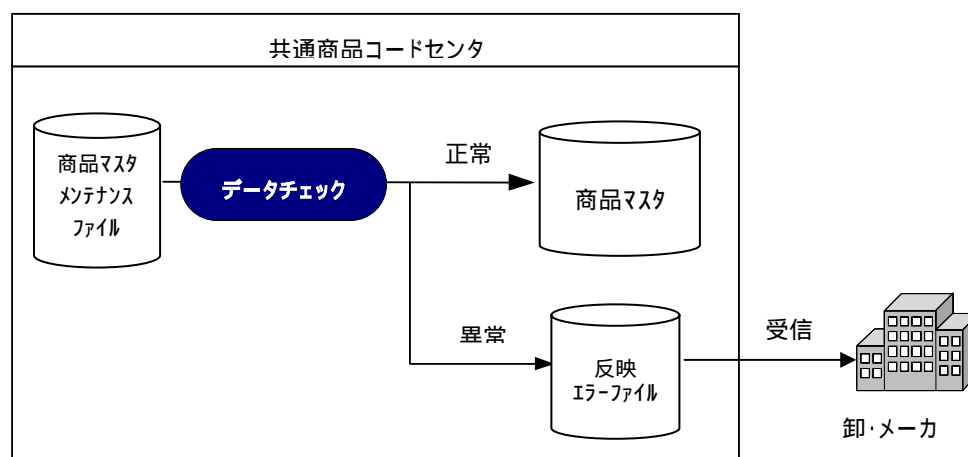


図 11：反映エラーファイル受信

反映エラーファイル受信に関するサービス仕様を以下に示す。

- (1) 受信件数
 - ・ 全銀 TCP/IP の仕様により、1 回で最大約 60,000 件まで受信することができる
- (2) 反映エラーファイルセンタ保存期間
 - ・ 反映エラーファイルは送信利用者に受信されるまで、センターに蓄積・保存される
 - ・ 反映エラーファイルは送信利用者に受信されると、その日のシステムサービス時間終了後の夜間に、削除される
- (3) 通信中に接続切断した場合
 - ・ センターと通信中に接続が切断されるなどのエラーにより、反映エラーファイルの受信が途中までしか行えなかった場合は、もう一度最初から受信処理を行い、1 件目から受信しなおす必要がある
- (4) 受信ファイルが0件の場合
 - ・ 反映エラーファイルの受信要求を行っても対象のファイルが0件だった場合、センターは全銀 TCP/IP のファイル制御電文(開始回答)の処理結果項目で「17:ファイルなし」をセットして返信する

5. 環境設定

5.1 環境要件

5.1.1 センター接続ステップ概要図

TWIN ET - IP 網へ接続する (ダイヤルアップ環境設定)
センターへ接続する (全銀TCP/IP手順環境設定)
上記2つの接続が確立された後、本サービスが利用できる。(図12)

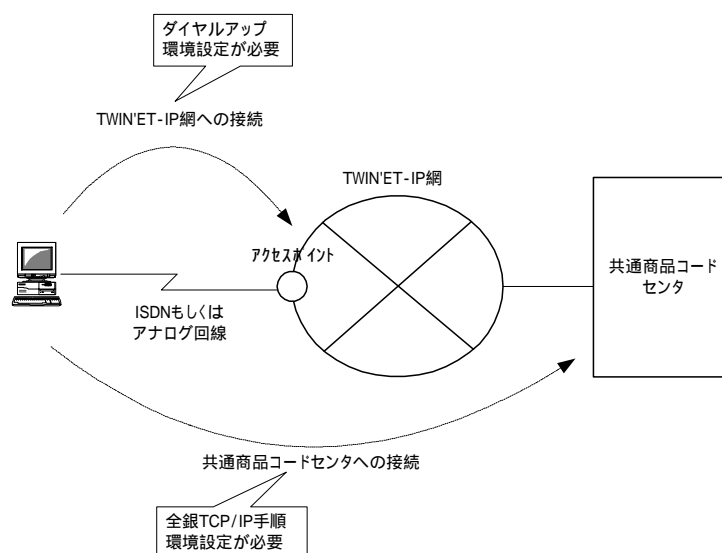


図12：センター接続ステップ

5.1.2 環境要件詳細説明

接続に際して下記の環境要件を満たした機器・設備等を利用者側で準備し、接続することとする。

通信種別

ISDN回線、もしくはアナログ回線でTWIN ET - IP 網へダイヤルアップ接続できること

接続手順

全銀TCP/IP手順*でセンターと通信が行えること

* 全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP 手順)



5.2 センター接続・各種設定

本サービスを利用するために必要な各種設定情報を以下に示す。

5.2.1 ダイヤルアップ環境設定

以下に、TWIN ET - IP網へダイヤルアップ接続するために必要なシステム設定(表5)を示す。

表5：ダイヤルアップ環境設定

項目	設定内容	詳細
使用回線	ISDN回線 もしくは アナログ回線	
接続先IPアドレス	(サービス利用申込後、センターより通知)	
接続元IPアドレス	接続時自動割当	接続時の接続元IPアドレスは、センターより自動的に割り当てを行う
接続先回線番号	(サービス利用申込後、センターより通知)	
ユーザID / パスワード	<ユーザID> (サービス利用申込後、センターより通知) <パスワード> (サービス利用申込後、センターより通知)	



5.2.2 全銀TCP/IP手順環境設定

以下に、全銀 TCP/IP 手順で接続するために必要な通信制御電文設定 (表 6) を示す。

表 6：通信制御電文に関する設定

項目	設定内容	詳細
通信プロトコル	全銀TCP/IP手順	全銀TCP/IP手順とする
相手センター確認コード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字14桁	セキュリティチェックのためのコード
当方センター確認コード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字14桁	セキュリティチェックのためのコード
パスワード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字6桁	セキュリティチェックのためのパスワード
集配信要求指定	自局発呼	利用者からの発呼とする
モード変更	なし	モード変更は「なし」とする
マルチファイル転送	なし	マルチファイル転送は「なし」とする
サイクル管理	なし	サイクル管理は「なし」とする
再送方法	ファイル単位	再受信による商品マスタ受信単位は、ファイル単位とする



以下に、全銀 TCP/IP 手順で接続するために必要なファイル制御電文設定(表 7)を示す。

表 7：ファイル制御電文に関する設定

項目	設定内容	詳細
ファイル識別コード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字 12 桁	伝送するファイルコード
集配信区分	集信 もしくは 配信	受信利用者の場合「集信」とする 送信利用者の場合「配信」とする
ファイルアクセスキー	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字 6 桁	ファイルのパスワード
テキスト長	2 6 1 バイト	TTC の 5 バイト分含む(注1)
二重集配信チェック	あり	二重集配信チェックは「あり」とする
データ圧縮	なし	データ圧縮は「なし」とする
レコード形式	固定長	レコード形式は「固定長」とする
レコード長	2 5 6 バイト	レコード長は「2 5 6 バイト」とする
連続受信回数	15 回	連続受信数は「1 5 回」とする

注1 TTC:Transmission Text Control(伝送テキストコントロール)

6. 統一フォーマット

統一フォーマット作成時の注意事項を以下に示す。

(1) 文字コード

本システムで使用する統一フォーマットの文字コードはシフトJIS (JIS X 0208:1997)とする。

JIS X 0208:1997 で表現可能な漢字は、第1水準・第2水準までである。

(2) 文字タイプ

統一フォーマットにおける文字タイプを以下のとおり定義する。

数字 ...半角(数字)のみ使用可能とする

半角文字 ...半角(英・数・カナ・記号)のみ使用可能とする

全角文字 ...半角(英・数・カナ・記号)と全角(英・数・カナ・ひらがな・漢字・記号)が混在
使用可能とする

例:全角英字、全角漢字、半角カタカナの混在した「ブランド名・商品名(全角)」項目の値

A	B	C	鍵	盤	ル	-	モ	ニ	カ	...
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

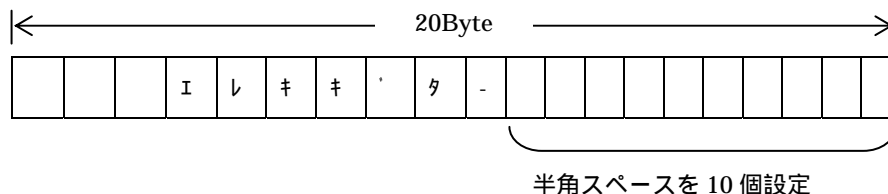
(3) データサイズ

統一フォーマットは固定長(256Byte)であるため、各項目の Byte 数は統一フォーマットの仕様どおりに設定する必要がある。

各項目の値は左詰で設定し、指定 Byte 数未満の場合は不足分に半角スペースを設定する。

ただし、統一商品コードに UPC-A コードを使用する場合のみ、値を右詰で設定し先頭に0(ゼロ)を設定する((10)項を参照)。

例:「ブランド名・商品名(半角)」項目の値が、指定された20Byte 未満の場合



(4) 商品情報変更時の項目設定方法

センター登録済みの商品情報の何れかの項目に変更があった場合、更新区分項目に「2」(変更の場合の設定内容)を設定し、変更のある項目には、変更後の値を設定する。変更のない項目には、登録されている商品情報と同じ内容の値を設定する。(図 13)

統一フォーマットは仕様どおりにすべての項目を設定する。

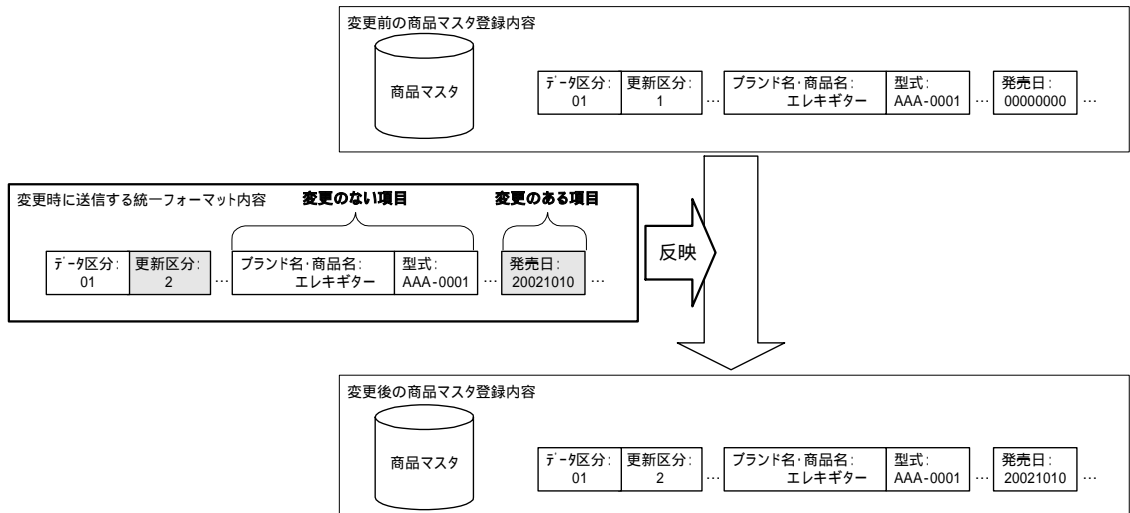


図 13 : 変更時の項目設定方法

(5) 商品情報削除時の項目設定方法

センター登録済みの商品情報を削除する場合、更新区分項目に「3」(削除の場合の設定内容)を設定し、その他の項目には、登録されている商品情報と同じ内容の値を設定する。

なお、更新区分に削除が設定された商品情報は、センターから完全に削除(物理削除)される。



(6) 発売日項目<楽器・楽譜データフォーマット共通項目>

「発売日不明」、「発売日未定」の設定方法を以下に示す。

発売日不明

商品情報初期登録時、商品発売日が不明である場合は、発売日項目に「11110000」を設定する。 例:過去製品で発売日情報がない

発売日未定

新製品の商品情報登録時、商品発売日が決定していない場合は、発売日項目に「00000000」を設定する。

(7) 価格項目<楽器・楽譜データフォーマット共通項目>

価格項目の設定方法を以下に示す。

新規登録時

項目		設定内容
価格	メーカー希望標準小売価格	登録時のメーカー希望標準小売価格
	価格改定日	オール「0」
	変更後価格	オール「0」

価格変更時

項目		設定内容
価格	メーカー希望標準小売価格	変更前のメーカー希望標準小売価格
	価格改定日	価格改定適用開始日
	改定後価格	価格改定日後のメーカー希望標準小売価格



(8) タイトル略名(半角)項目とタイトル正式名(全角)項目 <楽譜データフォーマット項目>

各項目の設定内容を以下に示す。

楽譜データフォーマットの項番	項目名称	設定内容
6	タイトル略名(半角)	半角文字のみで商品のタイトル名を設定する 20文字まで設定できる
17	タイトル正式名(全角)	全角文字(半角との混在使用可能)で商品の タイトル名を設定する 全角のみを使用した場合、40文字まで設定 できる

全角文字を設定することができない場合、「タイトル正式名(全角)」には半角文字でタイトルの正式名称を設定する。

(9) 絶版区分項目 <楽譜データフォーマット項目>

楽譜データを「絶版扱い」とする場合、登録されている商品情報の以下の項目を変更する。

データフォーマットの項番	項目名称	設定内容
2	更新区分	変更の「2」をセットする
9	絶版区分	絶版の「1」をセットする

注 意

更新区分項目に「3」(削除の場合の設定内容)を設定してしまうと、センタから完全に削除される。(前述(5)参照)



(10) 統一商品コード項目 < 楽器・楽譜データフォーマット共通項目 >

統一商品コード項目の設定方法を以下に示す。

標準タイプ を使用する場合

データフォーマットの項番	項目名称	設定内容
3	ファンクションコード	標準タイプの「T」をセットする
4	統一商品コード	以下のいずれかのコードをセットする JANコード標準タイプ(13桁) EANコード(13桁) 「0(ゼロ)」+UPC-Aコード(12桁)

短縮タイプ を使用する場合

データフォーマットの項番	項目名称	設定内容
3	ファンクションコード	短縮タイプの「F」をセットする
4	統一商品コード	「JANコード短縮タイプ(8桁)」+「半角スペース(5桁)」をセットする

(11) 商品マスタのデータチェック項目 < 表4 (4.1項) 参照 >

センターに登録前にデータの正常性を確認する。チェック結果が異常となった場合は、センターに登録されない。

商品マスタのデータチェック項目は表4(4.1項)に示す。

(12) 値入力必須項目

値の入力がない(必要桁数すべてが余白(スペース)の場合、エラーとなる項目を以下に示す。

データフォーマットの項番	項目名称
1	データ区分
2	更新区分
3	ファンクションコード
4	統一商品コード
5	共通取引先コード



(13) 定期刊行物コード

2004年6月1日以降発売の雑誌については、データフォーマットの「統一商品コード」に JAN コード、「定期刊行物アドオンコード」にアドオンコードを設定する。

なお、アドオンコードについては、商品マスタのデータチェック対象外とする。

参 考

雑誌の共通雑誌コードについて、2004年6月1日発売の雑誌からはコード体系が変更になり、13桁の JAN コードに新たに5桁のアドオンコードが付加される。名称も「定期刊行物コード」となる。

(14) 新 ISBN13 桁コード<楽譜データフォーマット項目>

2007年1月1日から ISBN が13桁のコードに改定された。

これにともない、楽譜データフォーマットで「余白」として20桁設けていた余白を利用し、新 ISBN13 桁コード欄を設ける。

新 ISBN13 桁コード利用のガイドラインについては、全国楽器協会 共通利用型情報基盤整備ホームページを参照すること。



6.1 楽器データフォーマット

6.1.1 楽器データフォーマットの内容

項番	項目			項目説明	セット内容
	名称	タイプ	Byte		
1	データ区分	半角文字	2	統一フォーマットデータの識別コードとなるもの	楽器情報は「01」
2	更新区分	半角文字	1	統一フォーマットデータの更新区分となるもの	新規の場合「1」 変更の場合「2」 削除の場合「3」
3	ファンクションコード	半角文字	1	「統一商品コード」の区分	標準タイプ---「T」 短縮タイプ---「F」
4	統一商品コード			ファンクションコードが	「T」---標準タイプ欄にセット 「F」---短縮タイプ欄にセット
	標準タイプ	数字	13	JANコード標準タイプ、EANコード、UPC-Aコード	JANコード標準タイプ EANコード UPC-Aコード(先頭に「0(ゼロ)」をつける)
	短縮タイプ	数字	8	JANコード短縮タイプ	JANコード短縮タイプ
	余白(半角スペース)	半角文字	5	未使用	半角スペース
5	共通取引先コード	数字	5	流通コードセンターに登録した共通取引先コード	共通取引先コードの事業所コード5桁(チェックデジット除く)
6	ブランド名・商品名(半角)	半角文字	20	当該製品のブランド名・商品名	当該製品のブランド名・商品名(半角)
7	型式(半角)	半角英数	20	当該製品の型式	当該製品の型式(半角)
8	余白(半角スペース)	半角文字	15	未使用	半角スペース
9	発売日	数字	8	当該製品の発売年月日(西暦)	YYYYMMDD型でセットする 2002年6月1日の場合... 「20020601」 発売日不明の場合... 「11110000」 発売日未定の場合... 「00000000」

項番	項目			項目説明	セット内容	
	名称	タイプ	Byte			
10	価格	メーカー希望 標準小売価格	数字	8	メーカーが希望するの標準小売価格	登録時点で不明の場合... オール「0」 オープンプライスの場合... オール「0」
		価格改定日	数字	8	価格改定適用日 (西暦)	YYYYMMDD 型でセットする 2002年12月1日の場合... 「20021201」 初期登録時 ...オール「0」
		改定後価格	数字	8	価格改定が発生したときに登録 する改定後価格	オープンプライス等の改定後価格 初期登録時 ...オール「0」
11	税区分	半角文字	1	当該製品の税区分	外税(税別)の場合...「0」 内税(税込)の場合...「1」 非課税の場合 ...「2」	
12	オープンプライス区分	半角文字	1	当該製品のオープンプライス区分	通常の場合 ...「0」 オープンプライスの場合...「1」	
13	商品分類コード	大分類	半角文字	4	業界で定めた大分類コード	商品分類コード参照
		中分類	半角文字	4	業界で定めた中分類コード	商品分類コード参照
		小分類	半角文字	4	業界で定めた小分類コード	商品分類コード参照
14	ブランドコード	半角文字	4	業界で定めたブランドコード	ブランドコード参照	
15	余白(半角スペース)	半角文字	6	未使用	半角スペース	
16	余白(半角スペース)	半角文字	80	未使用	半角スペース	
17	余白(半角スペース)	半角文字	10	未使用	半角スペース	
18	定期刊行物アドオンコード	半角文字	5	定期刊行物コードのアドオンコード	不使用のためスペースとする	
19	余白(半角スペース)	半角文字	20	未使用	半角スペース	
20	作成年月日	数字	8	当データの作成日を示す(西暦)	YYYYMMDD 型でセットする 2002年6月1日の場合... 「20020601」	



6.1.2 楽器データフォーマットの形式

桁位置			10			20			30			40			50			60			70			80			90	100																																																																			
項目名	データ区分	更新区分 フ ア ン ク シ ョ ン コ ド	統一商品コード										共通取引先 コード	ブランド名・商品名 (半角)										型式 (半角)					余白(半角スペース)					発売日 (年月日)			価格																																																										
			標準タイプ																																		メーカー希望 標準小売価格		価格改定日 (年月日)																																																								
			短縮タイプ					余白 (半角 スペース)																																																																																							
桁数	2	1	1	13										5	20										20					15					8			8		8																																																							
属性	X	X	X	9										9	X										X					X					9			9		9																																																							
フォーマット	1	2	4	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

桁位置			110			120			130			140			150			160			170			180			190	200																																																																								
項目名	価格	改定後価格	販売区分	オンライン プレイス 区分	商品分類コード			ブランド コード	余白 (半角 スペース)	余白 (半角スペース)																																																																																										
					大分 類	中分 類	小分 類																																																																																													
桁数	8	1	1	4	4	4	4	6	80																																																																																											
属性	9	X	X	X	X	X	X	X	X																																																																																											
フォーマット	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200

桁位置			210			220			230			240			250			260			270			280			290	300																																																														
項目名	余白(半角スペース)										定期刊行物 アドオンコ ード	余白(半角スペース)										作成年月日																																																																				
桁数	10										5	20										8																																																																				
属性	X										X	X										9																																																																				
フォーマット	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290



6.2 楽譜データフォーマット

6.2.1 楽譜データフォーマットの内容

項番	項目			項目説明	セット内容
	名称	タイプ	Byte		
1	データ区分	半角文字	2	統一フォーマットデータの識別コードとなるもの	楽譜情報は「02」
2	更新区分	半角文字	1	統一フォーマットデータの更新区分となるもの	新規の場合「1」 変更の場合「2」 削除の場合「3」
3	ファンクションコード	半角文字	1	「統一商品コード」の区分	標準タイプ---「T」 短縮タイプ---「F」
4	統一商品コード			ファンクションコードが	「T」---標準タイプ欄にセット 「F」---短縮タイプ欄にセット
	標準タイプ	数字	13	JANコード標準タイプ、EANコード、UPCコード	JANコード標準タイプ EANコード UPC-Aコード(先頭に「0(ゼロ)」をつける)
	短縮タイプ	数字	8	JANコード短縮タイプ	JANコード短縮タイプ
	余白(半角スペース)	半角文字	5	未使用	半角スペース
5	共通取引先コード	数字	5	流通コードセンターに登録した共通取引先コード	共通取引先コードの事業所コード5桁(チェックデジット除く)
6	タイトル略名(半角)	半角文字	20	当該製品のタイトル省略名	当該製品のタイトル省略名(半角)
7	作者名・著者名(半角)	半角文字	20	当該製品の作者名、著者名	当該製品の作者名、著者名(半角)
8	出版社独自コード	半角文字	14	出版社が独自に定めた問合せ・ご注文用の当該商品の商品番号	出版社が独自に定めた問合せ・ご注文用の当該商品の商品番号(半角)
9	絶版区分	数字	1	当該商品の絶版区分となるもの	通常の場合「0」 絶版の場合「1」
10	発売日	数字	8	当該製品の発売年月日(西暦)	YYYYMMDD型でセットする 2002年6月1日の場合... 「20020601」 発売日不明の場合... 「11110000」 発売日未定の場合... 「00000000」

項番	項目			項目説明	セット内容	
	名称	タイプ	Byte			
11	価 格	メーカー希望 標準小売価格	数字	8	メーカーが希望するの標準小売価格	登録時点で不明の場合... オール「0」 オープンプライスの場合... オール「0」
		価格改定日	数字	8	価格改定適用日 (西暦)	YYYYMMDD 型でセットする 2002年12月1日の場合... 「20021201」 初期登録時 ...オール「0」
		改定後価格	数字	8	価格改定が発生したときに登録 する改定後価格	オープンプライス等の改定後価格 初期登録時 ...オール「0」
12	税区分	半角文字	1	当該製品の税区分	外税(税別)の場合...「0」 内税(税込)の場合...「1」 非課税の場合 ...「2」	
13	オープンプライス区分	半角文字	1	当該製品のオープンプライス区 分	通常の場合 ...「0」 オープンプライスの場合...「1」	
14	商品 分類 コード	大分類	半角文字	4	業界で定めた大分類コード	商品分類コード参照
		中分類	半角文字	4	業界で定めた中分類コード	商品分類コード参照
		小分類	半角文字	4	業界で定めた小分類コード	商品分類コード参照
		細分類	半角文字	4	業界で定めた細分類コード	半角スペース
15	出版社コード	半角文字	4	業界で定めた出版社コード	出版社コード参照	
16	余白(半角スペース)	半角文字	2	未使用	半角スペース	
17	タイトル正式名(全角)	全角文字	80	当該製品のタイトルの正式名	当該製品のタイトルの正式名 (全角)	
18	ISBNコード(半角)	半角文字	10	当該製品のISBNコード(ハイフン を除く)	当該製品のISBNコード(半角) (ハイフンを除く)	
19	定期刊行物アドオンコード	半角文字	5	定期刊行物コードのアドオンコ ード	「0」(予備)+本体価格(10,000 以 上の場合「0000」)	
20	新 ISBN13 桁コード(半角)	半角文字	13	当該製品の新 ISBN13 桁コード (ハイフンを除く)	当該製品の新 ISBN13 桁コード (半角) (ハイフンを除く)	
21	余白(半角スペース)	半角文字	7	未使用	半角スペース	
22	作成年月日	数字	8	当該データの作成日を示す(西暦)	YYYYMMDD 型でセットする 2002年6月1日の場合... 「20020601」	



< 商品マスタ受信仕様 > サービス仕様書

6.2.2 楽譜データフォーマットの形式

桁位置	10										20										50										40										90										60										70										50										90										100												
項目名	更新区分 データ区分			統一商品コード 標準タイプ 短縮タイプ 余白 (半角スペース)										共通取引先 コード										タイトル略名 (半角)										作者名・著者名 (半角)										出版社独自コード										絶版区分										発売日 (年月日)										価格 メーカー希望 標準小売価格 価格改定日 (年月日)																													
桁数	2	1	1	13										5										20										20										14										1										8										8										8																			
属性	X	X	X	9										9										X										X										X										9										9										9										9																			
形式	1	2	4	10										10										10										10										10										10										10										10										10										10									

桁位置	110								120								150								140								150								160								170								100								190								200							
項目名	価格 改定後価格				販売区分 オープン プラス区分				商品分類コード 大分類 中分類 小分類 細分類								出版社 コード				余白 (半角スペース)				タイトル正式名 (全角)																																																							
桁数	8				1				4				4				4				4				80																																																							
属性	9				X				X				X				X				X																																																											
形式	10								10								10								10								10								10								10								10								10															

桁位置	210										230										250										240										250										260										270										280										290										500									
項目名	ISBNコード(半角) (ハイフン除く)										定期刊行物 アドオンコード										新ISBN13桁コード(半角) (ハイフン除く)										余白(半角ス ペース)										作成年月日																																																											
桁数	10										5										13										7										8																																																											
属性	X										X										X										X										9																																																											
形式	20										20										20										20										20										20										20										20										20										20									



6.3 エラーファイルデータフォーマット

6.3.1 エラーファイルデータフォーマットの内容

項番	項目			項目説明	セット内容
	名称	タイプ	Byte		
1	共通取引先コード	数字	5	送信利用者の共通取引先コード	送信された商品情報にセットされていた共通取引先コード
2	統一商品コード	数字	13	エラーとなった統一商品コード	送信された商品情報にセットされていた統一商品コード
3	処理日付	数字	10	処理年月日(西暦年下2桁) 時分	商品情報を処理した日付、時間を設定(YYMMDDHHMM)
4	エラーコード	数字	2	エラーコード	エラーコードを設定(6.3.2項参照)
5	エラーメッセージ	半角文字	226	エラーメッセージ	エラーメッセージを設定 メッセージ以降余白は半角スペースを設定(6.3.2項参照)

6.3.2 エラーファイルデータフォーマットのエラーメッセージ一覧

項番	エラーコード	エラーメッセージ	理由
1	01	データ区分エラー	データ区分に 01 , 02 以外が設定されている
2	02	更新区分エラー	更新区分に 1 , 2 , 3 以外が設定されている
3	03	削除対象の商品情報が存在しない時に更新区分に 3 が設定されている	
4	04	ファンクションコードエラー	ファンクションコードに T , F 以外が設定されている
5	05	ファンクション/ショウコードメッセージ	ファンクションコードには T が設定されているが、統一商品コードが短縮タイプで設定されている もしくは、 ファンクションコードには F が設定されているが、統一商品コードが標準タイプで設定されている
6	06	チェックデジットエラー	統一商品コードのチェックデジットに誤りがある
7	07	共通取引先コードチェックエラー	共通取引先コードに数字以外が設定されている
8	08	共通取引先コードミソク	送信元の共通取引先コード以外が設定されている
9	09	XXXXX デトリクミ *「XXXXX」: 共通取引先コード(チェックデジット除く5桁)	統一商品コードは既に共通取引先コードXXXXXによって登録されている



6.3.3 エラーファイルデータフォーマットの形式

桁位置	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----																																																																																																																																																															
項目名	共通取引先コード					統一商品コード													標準タイプ										短縮タイプ										余白										処理日付										エラーコード		エラーメッセージ																																																																																																			
桁数	5					13													10										10										10										10										2		226																																																																																																			
属性	9					9													9										9										9										9										9		X																																																																																																			
カラム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100																																																												

桁位置	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----																																																																																																			
項目名	エラーメッセージ																																																																																																			
桁数																																																																																																				
属性																																																																																																				
カラム	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200

桁位置	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----																																																																																																			
項目名	エラーメッセージ																																																																																																			
桁数																																																																																																				
属性																																																																																																				
カラム	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256																																												



7. 運用体制

7.1 システムサービス時間

システムサービス時間は、以下のとおり。

月～日曜日 9:30～18:00

なお、システムメンテナンス作業等でシステムの休止が発生する場合は、別途事前通知を行う。

7.2 運用サポート体制

運用サポート体制は、以下のとおり。

連絡先 : 045 - 313 - 2211 <楽器・楽譜業界共通商品コードセンター担当>

サポート時間: 平日の 9:30～18:00(土日祝日、年末年始は除く)

問い合わせの際は次の内容を申告してください

「楽器・楽譜業界共通商品コードセンター」を利用していること

付与されているテナントコード(お問合わせコード)

故障対応時間: サポート時間と同様。

土日祝日および夜間に発生した場合も、サポート時間帯で対応

7.3 データ取扱規約

本サービスでは、登録されたデータの内容について一切責任を負わないものとする
障害等によりデータ損失をした場合は、送信利用者によりデータを再度登録することで復元する



7.4 TWIN'ET-IP 網アクセスポイント一覧

TWIN'ET-IP(TCP/IP 対応) : 全国77ヶ所

地区		TWIN'ET-IP アクセスポイント
北海道	1	札幌
	2	小樽
	3	函館
	4	帯広
	5	旭川
東北	6	青森
	7	秋田
	8	盛岡
	9	仙台
	10	山形
	11	福島
北陸	12	郡山
	13	新潟
	14	金沢
	15	福井
中部	16	富山
	17	長野
	18	松本
	19	伊那
	20	諏訪
	21	上田
関東	22	高崎
	23	宇都宮
	24	水戸
	25	土浦・つくば
	26	東京
	27	三鷹
	28	国分寺
	29	立川
	30	千葉
	31	川崎
	32	横浜
	33	横須賀
	34	熊谷
	35	浦和
	36	草加
	37	川越
	38	蕨崎
	39	甲府

2002年10月1日現在

地区		TWIN'ET-IP アクセスポイント
東海	40	名古屋
	41	豊橋
	42	静岡
	43	浜松
	44	岐阜
	45	津
関西	46	四日市
	47	大阪
	48	寝屋川
	49	堺
	50	岸和田貝塚
	51	八尾
	52	和歌山
	53	奈良
	54	京都
	55	大津
	56	神戸
中国	57	姫路
	58	広島
	59	下関
	60	山口
	61	松江
	62	鳥取
	63	岡山
四国	64	高松
	65	徳島
	66	高知
	67	松山
九州	68	福岡
	69	北九州
	70	久留米
	71	佐賀
	72	長崎
	73	熊本
	74	大分
	75	宮崎
	76	那覇
	77	鹿児島